

3月例会報告

今年度もぜひ支部例会にご参加ください

【2016年度支部総会のご案内】

日立支部☆5月11日(水) 県央海浜支部☆5月18日(水)
 水戸支部☆5月26日(木) 南西支部☆5月19日(木)
 県西支部☆5月17日(火) ドラゴン支部☆5月12日(木)

支部活動を盛り上げていきましょう!

日立支部 3月2日(水)

報告者：後藤 雅人さん
 (有)三栄電機商会 代表取締役

「理念に出会い、素敵な仲間に出会う」



3月例会の報告者は、(有)三栄電機商会の後藤雅人さんでした。報告が始まると、そこはもう後藤さんの独壇場。経営の本質に触れる報告に、参加者全員が惹きつけられる例会となりました。お客様との関係性、社員との関係性、そして経営指針の同期をはじめとした仲間との関係性、そのすべてに後藤さんの経営者としての魂を感じました。若手経営者にとって、どこまでも魅力的な先輩経営者である後藤さん。その魅力はこれまでの経営者としての経験に裏打ちされたものであることが改めて分かり、「勝つまでやる、絶対に負けない」など、経営の教訓となる言葉を沢山いただくことができました。経営指針を創ることの重要性を学び、セミナーを受講することを決意しました。

(レポート：宇野 裕市さん)

県央海浜支部

3月9日(水)

報告者：大畑 仁人さん
 (株)三富子ケース 代表取締役

「入社10年目、王道を歩む決意
 ～人を生かす経営の実践～」



3月例会は、県央海浜支部長である大畑仁人さんに報告をいただきました。2015年度支部のスローガンでもある「王道を歩む」。自社でもその決意のもと、人を生かす経営を実践してきました。社員との摩擦が起こる度に、一人一人の意見をしっかりと聞き、自主性を尊重しながら、それぞれが活躍できる環境づくりに取り組んでこられた大畑さん。社内での施策や具体的な取り組みも紹介し、ありのままの現状を報告してくれました。大畑さんの経営の本質に触れ、改めて経営指針・労使見解の重要性を学びました。また、当日は鳥取同友会からも2名のご参加をいただき県の垣根を越えて交流を深めることが出来ました。

(レポート：事務局)

水戸支部 3月15日(火)

報告者：鯨岡 則雄さん
 (株)大宮自動車教習所 代表取締役

「時代の先を読み進化し続けてきた約50年、
 それでも悩み多きこれからの50年をどうすべきか？」



水戸支部3月例会は(株)大宮自動車教習所 代表取締役の鯨岡則雄さんに報告いただきました。少子化や過疎化により市場が縮小する中で、常に一歩先を読みながら、自社が生き残っていくために様々な工夫を凝らして他社との差別化を図り、付加価値を追求してこられました。先代社長である父親の「やってみろ！」の教訓のもと、時代の変化に対応しながら、経営における即断即決など、生きた戦略を展開する中でもお客様や社員、地域、関わるすべての人々への感謝の気持ちを持ち、進化し続けてきた鯨岡さんの実践に多くの学びをいただきました。また、今回は常陸大宮市での初の移動例会となりました。開催地ということもあり、常陸大宮市の会員の皆さんも積極的に設営に参加して頂き、充実した例会となりました。

(レポート：事務局)

南西支部

3月17日(木) 報告者：高谷 豊さん
 高谷豊税理士事務所 所長

「10年先を見据えて！
 ～経営指針をつくり、想い・夢を社員に伝える～」



3月の南西支部は、真打登場です！代表理事の高谷豊さん自らが「経営指針」を通して再発見した同友会の魅力を、思う存分語って頂きました。「10年後のある一日の物語」から「インベーションプロデューサー」としての夢を大いに語り、従業員全員で共感し共有することで夢をかなえる経営指針になると高谷さんはおっしゃいます。経営指針を持っていることがお客様をはじめ社員に選ばれる理由になる時代が、今まさに来ました！

(レポート：横森 雅史さん)

県西支部 3月24日(木)

報告者：内藤 学さん
 水戸ヤクルト販売(株) 代表取締役

「しあわせ感じる人づくり
 ～600の笑顔が届ける幸せ、無限大！～



県西支部3月例会は、水戸支部会員である、水戸ヤクルト販売(株)内藤学さんのご報告でした。ビジョン・理念を浸透させるための対話会・MVP活動・ヤクルトスタッフの育成の再構築や売上経営からビジョン経営への転換など、自社での様々な取り組みを報告していただきました。地域貢献に尽力され、社会の課題を解決することが使命、ヤクルトの力で日本の健康寿命を平均寿命に近づけたいと語る内藤社長。労力を惜しまず、時間を無駄に使わず、どうしたら「お役に立てるのか」を常に考え行動される、そんな内藤社長の根幹にあるものが人を惹きつけ、お客様に愛され、社員に愛され、そして地域に愛される、水戸ヤクルト販売株式会社そのものを体現しているのだということを実感する例会となりました。

(レポート：飯田 智子さん)

ドラゴン支部

3月3日(木) 報告者：山村 潤一さん
 (有)マリブエンタープロジェクト 代表取締役

「システム経営とは！
 ～多くの経営者が抱える悩みを解決したい！～」



ドラゴン支部3月例会は千葉同友会理事 千葉東支部長であり、第3回関東甲信越青年経営者フォーラムの実行委員長でもある山村潤一さんから「システム経営」について学びました。中小企業では、社長が経営だけでなく、プレーヤーになっているケースが多くあります。社長が本来行うべき仕事と、社員にまかせるべき仕事を整理する、それが「システム経営」です。今回は序章として、ポストイットに現在社長が行っている仕事を書き出し、本来の社長の仕事と、社員に任せられるべき仕事の分類を行いました。システム経営への関心度も高く、また同友会活動への時間を作る為に、自社での実践を考え、茨城同友会全支部から大勢の参加がありました。千葉同友会をはじめ、他県からも多くの参加があり、交流の機会となりました。

(レポート：永峯 一慶さん)